

事故発生時の対応及び避難計画

永利小学校原子力災害対策本部

正確な情報の入手

市教委、防災行政無線、報道機関等から、正確な情報を得る環境を整備。

屋内退避の準備

屋内退避に備えた校内体制を整備。

緊急屋内退避
人員確認
保護者連絡
保護者引き渡し①

登校中・下校中

- 登校してきた、屋外にいた、下校途中に引き返してきた児童等を、速やかに屋内に退避させ、顔や手を洗わせうがいさせた後、避難準備をさせる。
- 各担任は児童の出欠を確認し、副本部長へ報告する。
- 教室等の全ての窓を閉めるとともに、カーテンを閉めたり換気扇等を止めたりして外気を遮断する対策をとる。
- 学校の対応（避難）及び保護者の迎え等について保護者あて連絡（電話連絡網・メール配信等）する。
- 保護者が迎えに来たら、速やかに引き渡す。（引き渡し①）

「避難指示」

「避難指示」を受け、校内体制を整備する。

○ 事態が進展し、全員を引き渡す前に「避難指示が出た場合は、学校所在地の自治会避難先へ住民とともに、市が手配したバスで避難する。

◆永利小学校の避難先情報◆

<避難場所>

谷山市民会館（099-267-5988）

<避難先住所>

谷山中央三丁目383-16

<避難先までのルート>

- ① 県42→国328→国3→県210→県35→県210→県20→国225
- ② 国3→南九州道→国3→県210→県35→県210→県20→国225

避難先での対応
保護者引き渡し②

○ 避難先に迎えに来た保護者へ、児童等を引き渡す。（引き渡し②）
○ 避難解除指示があるまで、避難先を学校の代替拠点とする。